

まちと公共施設の未来をともに創造する

第5回小千谷リビングラボ「at！おぢや」

■日時／2021年10月10日（日） 13:00 -15:45

■会場／総合産業会館サンプラザ3階大ホール

概要

現在、小千谷市では、旧小千谷総合病院跡地（本町1）に図書館等複合施設の整備を進めています。この事業では、施設の整備段階から、市民のみなさんと行政が新しい施設の活用方法や地域の価値・課題などについてともに考えていく場として小千谷リビングラボ「at！おぢや」を立ち上げ、継続的な活動を通じてオープン後の施設活用と中心市街地の活性化につなげていくことを目指しています。今年3月に開催した第1回では、約70名の参加者でリビングラボのあり方や愛称について、今年度は設計検討内容についてご説明いただきながら、そこから想像する施設利用体験のイメージを対話・共有してきました。今回は、基本設計の内容を共有いただきつつ、ワークの内容としても「つくる」から「つかう」へ重点を移し取り組んでいきます。

タイムテーブル

事業説明	13:00-13:10
全体オリエンテーション	13:10-13:15
基本設計内容・検討プロセスの説明	13:15-13:45
質疑	13:45-14:00
ワークの説明	14:00-14:10
ペアづくり[各グループ]	14:10-14:15
対話「あそびの体験を掘り下げよう」[ペアワーク]	14:15-14:55
（休憩 10分間）	
対話「あそびの体験を共有しよう」[グループワーク]	15:05-15:25
各グループからの全体共有	15:25-15:40
まとめ	15:40-15:45
【任意参加】パネル対話・感想共有	15:45-16:15

あそびの体験を掘り下げよう

ペアづくり (5分)

同じグループのなかで、一番属性（年齢や性別など、わかる範囲で）の離れていそうな人同士でペアを組む



インタビュー (20分×2)

1. インタビューシートの項目に沿って相手の「遊び」の体験を聞いていく (15分)
2. この施設でおこるといい「遊び」の体験はどんなものか。
その「遊び」に親しみやすい名前をペアで相談して付けてみる (5分)

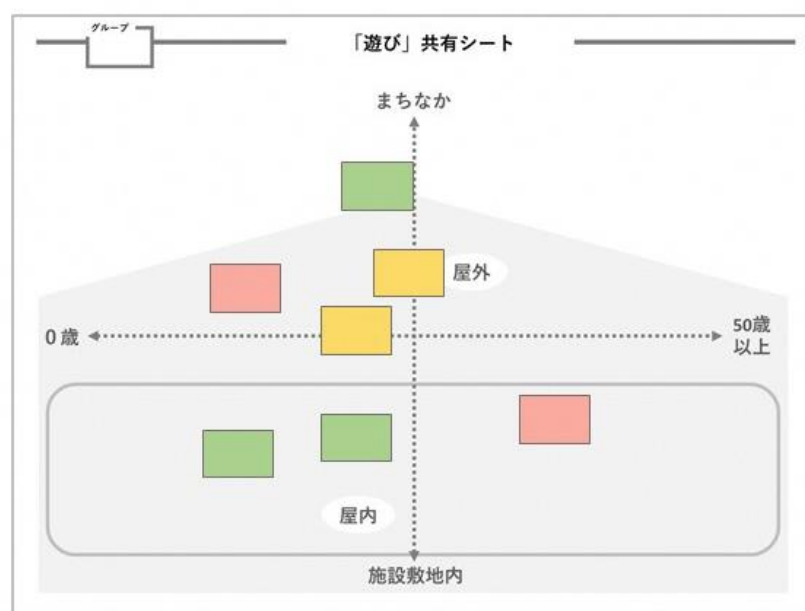
※終了したらインタビュアーを交代して同じことを繰り返す。

※対話のルールを意識する。

あそびの体験を共有しよう

共有 (20分)

「この施設でおこるといい「遊び」の体験」を付箋に書き出し、ワークシートの該当しそうな場所に貼りながらグループのメンバーに共有する。



※対話のルールを意識する。

※今回は付箋の色は特に意識しなくて構いません。

対話のルール

- 何を話してもいい。意見が変わってしまってもいい。
- 人の言うことに対して否定的な態度をとらない。
- ひととの対話の時間を大切する。発言は1回につき1分におさめる。
- 発言しないで黙って聞いて考えているだけでもいい。
- お互いに問いを投げかけることが大切。
- 知識ではなく、自分の経験にそくして話す。
- 話がまとまらなかつたり、わからなくなってもいい。
- みんなで黙ってもいい。
- まとめなくてもいい。